

令和7年香美市議会定例会9月定例会議 質問事項一覧

質問順	質問者	質問時間	ページ番号	質問事項
1	小松 孝	15分	1	1 教育長問題について
2	有光 収三	10分	2	1 住宅等耐震事業について 2 香北地区道路愛護作業・一斉清掃について
3	利根 健二	25分	3	1 泰山公園 2 通信衛星を利用した通信環境の整備
4	中平 麻衣	40分	4-8	1 プール授業実施の今後 2 不登校の現状 3 放課後児童クラブと子どもの居場所 4 給食費 5 香美市公式ホームページ 6 市長の発言等に対して
5	山崎 眞幹	80分 (答弁込)	9-12	1 香美市協働推進計画 2 愛と勇気の物語のまちの財政事情 3 DMO方式による観光振興
6	笹岡 優	50分	13-16	1 振興計画に据えるべき視点 2 能動的に空き家と向き合う時 3 稲作農地を守る本格的な農政の転換を
7	西山 潤	30分	17-18	1 聴覚障害者や加齢性難聴者への支援充実を 2 高齢者の孤立に具体的対策を 3 子どもたちのために安全で命を守るプール授業を
8	山崎龍太郎	30分	19-20	1 令和7年度地方税法改正等に関して 2 人口減少対策総合交付金連携加算型事業について 3 泰山公園・土佐山田スタジアムについて 4 地区公民館の利用について
9	公文 直樹	30分	21-23	1 奥物部ふるさと物産館について 2 7月20日に投票された衆議院議員選挙について 3 児童・生徒の安心・安全確保について 4 教育長不在について
10	森田 雄介	40分	24-25	1 市街化区域の葬儀場建設 2 投票所の運営 3 広域避難計画 4 人件費の内訳
11	山崎 晃子	40分	26-29	1 「多文化共生社会の実現」に関して 2 「こども誰でも通園制度」について 3 大栃保育園、大栃小・中学校への交通支援を 4 「選挙」に関して 5 「市民の声」を基に 6 「林業施策」について
12	濱田百合子	40分	30-32	1 「比較・平和都市」宣言 2 地域交通の充実を 3 美良布保育園建設事業 4 パートナリシップ登録制度
13	西村 剛治	45分	33-36	1 美良布保育園建て替えについて 2 日ノ御子河川公園キャンプ場周辺の管理について 3 農村広場周辺の再整備について 4 教育長人事について 5 ハラスメント防止の取り組み 6 最低賃金上昇について
14	村田 珠美	30分	37-38	1 防災キャンプ 2 香美市立中央公民館
15	舟谷 千幸	30分	39-40	1 香我美橋の交通安全対策 2 誰もが投票しやすい環境 3 大荒の滝周辺

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
8 番 小松 孝 一問一答 (答弁込80分うち質問15分)	1. 教育長問題 について	教育長人事案について2回も不同意となり、本当に異常な事態であるが、現在の状況も踏まえ、早急な解決を市民は望んでいる。また、市長のマスコミ対応なども踏まえ質問する。 ① 市長は、今後の対応など、どのように考えているか。	市 長	市 長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
1 番 有光 収三 一問一答 (答弁込80分うち質問10分)	1. 住宅等耐震事業について	近年全国で大きな地震が頻繁していることを受け、住宅等耐震に対する関心が高まっている。 ① 国および県の予算内示を受けて住宅等耐震事業は進んでいくが、今年度当初の耐震に関する申請相談のうち、耐震診断、耐震設計、耐震改修の申請状況はどうであったか。 ② 今年度当初に申請を受理した診断士や設計士、工務店等に極端な偏りなどはなかったか。 ③ 各種工事を施工することで工務店等の地力は向上していく。発災後の復旧にはかかせない重要な「地域のチカラ」と捉えている。香美市内の工務店等への優先的な措置などは検討できないか。「ローカル発注」に係る本市の見解を問う。	市 長	防災対策課長 〃 副市長
	2. 香北地区道路愛護作業・一斉清掃について	合併以前から毎年恒例となっている香北地区の道路愛護作業。本作業を通して、市民意識の醸成を図りつつ、受託料については地域活動推進の貴重な原資となっているが、課題も幾つか見受けられる。以下問う。 ① 香北町内の市道のうち、地区へ委託している総延長および地区数は。 ② 今年度の実施日は7月6日であったが、熱中症等を勘案し実施日の変更をした地区は存在したか。また、作業中の事故等の発生は。 ③ 作業場所によっては、市道の両側に雑草が繁茂している箇所も見受けられる。一概に100メートル当たりの単価で委託料を算出する方法では不十分と思われるがいかがか。 ④ 市道周辺の草刈りや側溝は地区住民の善意も合わさり、かなりの割合で維持されている。作業延長の長い地区においては複数日にまたがり実施している実態もある。委託しているからよしということではなく、地区住民の額の汗に何らかの形で報いてほしい。市長の見解を。	市 長	建設課長 〃 〃 市 長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
15 番 利根 健二 一問一答 (答弁込80分うち質問25分)	1. 秦山公園	秦山公園の上の段のエリアについて。 ① ここの水路は雨水路として設計していると思われるが、岩場で造られていて危険である。当然、通常は水も流れていない。危険な岩場をやめ、浅瀬にして、日頃から水が流れるように改修しては。 ② 憩いの場として考えた場合、日陰が少ない。樹木を増やす等、憩いの場としてもっとふさわしい形にしてはどうか。 ③ ステージと広場を隔てている丘は不要ではないか。ステージと一体感があり、もっとゆったりとした空間づくりをしてはどうか。 ④ ステージの利用状況は。 ⑤ ステージを利用したい場合の手続きは。 ⑥ ステージ利用促進策の検討をしてはどうか。 ⑦ 憩いの場の有効利用方法は。 ⑧ ゲートボール場の利用は、ここ数年ないと聞く。3 on 3 (スリー・オン・スリー)、3 x 3 (スリー・エックス・スリー)、スケートボードなど、利用できるように整備してはどうか。	市 長 教育長職務代理者	建設課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 生涯学習振興課長
	2. 通信衛星を利用した通信環境の整備	① 現在の衛星電話・衛星通信機器の設置状況は。(各課・各支所・消防・教育施設他) ② 通信事業者／契約事業者は。(スターリンク・イリジウム等／直接・NTT・KDDI 等) ③ 衛星電話・通信機器環境の強化(回線数・質)をしてはどうか。特にスターリンクは通信速度も速く、災害現場の動画のアップ・遠隔医療など、さまざまな場面において有効であり、今後活躍の場が広がっていくものと思われる。Wi-Fi の設定もでき、複数の方に同時利用していただける。安否確認等、避難所においては特に有効である。すでに運用している自治体も増えている。本市も検討しては。	市 長	防災対策課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁80分うち質問40分)	1. プール授業 実施の今後	1 学期の小・中学校におけるプール授業の実施状況およびその検証、今後の見通し等について聞く。 ① 市内小・中学校の 1 学期のプール授業の実施状況は。 ② 授業実施可否の判断となる気温・水温は。 ③ 学校におけるプール授業で、小・中学生が身につけるべきこととして、市教育委員会が設定している目標は。 ④ 6 月定例会議での質問時には、各学校 10～18 時間とのことであったが、③の目標に到達するために、本来必要と考える授業時数は。 ⑤ 全ての学校での水泳授業が終了したら、課題と改善方法について整理を行い、次年度以降の水泳授業における人員体制について検証を行うことを予定しているとのことであったが、検証内容について共有できることがあれば。 ⑥ 来年度のプール授業の計画について、検討を始めていることはあるか。 ⑦ 保護者からの声は何か届いているか。 ⑧ 6 月定例会議での質問時には、中学校の水泳授業の中で川や海の危険性と安全確保について学習し、自分の身を守る対策としての着衣水泳を計画しているとのことであったが、生徒の反応や実施の効果などは。 ⑨ 全国的に中学校で授業を座学中心のものにしているところが増えている。小・中学校を問わず、来年度以降について、危険性と安全確保を学ぶ座学、着衣水泳やライフジャケットの着用方法等を中心とした授業展開の考えは。 ⑩ 学校プールの老朽化も懸念されるところだが、各校プールの耐用年数および今後の補修の必要性を。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2. 不登校の現状	夏休み明けには、学校に行くことへの不安感や恐怖感、プレッシャーに追い詰められる子どもたちも多い。「9月1日問題」という言葉もある。 ① 不登校児童・生徒をそれぞれ、令和4年度、5年度、6年度と今年度1学期の人数を。 ② 令和4年度はコロナ禍であったが、その影響はあるか。 ③ 令和2年度、3年度の「魅力のある学校づくり」事業は、どのようなものか。 ④ ふれんどる一むの利用者数、鏡野中のサポートルームの利用者数、保健室等へ登校している児童・生徒数を問う。 ⑤ 欠席日数について、「不登校」という定義には当たらない長期欠席の傾向がある児童・生徒の把握は。 ⑥ ふれんどる一むや特認校制度もあり、一定の居場所の確保はできているものとは思われるが、なおその選択肢を増やす考えは。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃
	3. 放課後児童クラブと子どもの居場所	全ての子どもたちや若者が、居場所を選択できる状況の整備について聞く。 ① 8月現在の各児童クラブの待機児童数は。 ② 1学期中の待機児童の状況は。 ③ 子どもの学年が上がった際、ひとり親家庭で保護者がフルタイムで仕事をしている状況でも、入所できなかったという話を複数聞く。保育所の利用状況などから、利用希望はある程度推測できるのではないと思われるが、一部の児童クラブの定員を見直すべきでは。 ④ 施設を大きくすることだけではなく、現在指定管理を受けているかみっこベース以外の事業者による、民設民営の児童クラブ等の導入の考えは。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会9月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 放課後児童クラブと子どもの居場所	⑤ 放課後児童クラブ以外で、放課後の児童の居場所として市が運営・管理しているものは。また、民間の事業等で把握しているものはあるか。 ⑥ 児童クラブの担う役割は保護者への支援の面が大きいですが、子どもの育ちや心身ともに安全であるために必要な、子どもの多様な居場所を確保し、増やしていく取り組みは。 ⑦ こどもの居場所づくり体制強化事業において「こどもの居場所づくりに関する指針」および「こどもの居場所づくり支援体制強化事業実施要綱」が定められている。要綱に事業内容として定められている、子どもの居場所に関する調査の実施または実施予定は。 ⑧ 本市に「こどもの居場所づくりコーディネーター」の配置は。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃
	4. 給食費	物価の高騰は続き、今年は米の価格の大幅な上昇もあった。 ① 現在保護者が負担している給食費と交付金措置による食材費で、現状、給食の食材を賄うことはできているか。 ② 令和6年3月定例会議の質問で、給食用物資の購入コスト低減のための工夫を聞いた。また、米の不足もあってか、学校では1学期に白米ではなく麦ご飯の頻度が高くなっている。今後もこのような状況が続くのか。 ③ 次年度以降の対策として、給食費の改定もあり得るのか。 ④ 給食費無償化の議論もされているところである。安易な無償化により、給食の質が担保されないことを懸念している。無償化に関して、市の考えは。 ⑤ オーガニック食材を取り入れた給食の実施には、幾つものハードルがある。そのうちの一つが価格の問題だと思われるが、昨今の材料高騰を考えた時、そうでないものに比べてオーガニック食材が高いということはないのではないのか。今後、オーガニック食材導入の可能性はあるか。	教育長職務代理者	給食センター所長 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	4. 給食費	⑥ オーガニック食材のデメリットとして、例えば、米の中に黒い粒が混じることなどを挙げられた。これは人体に害のあるようなものではないが、子どもによっては拒否感があるため導入に至らないとのことであった。食育の充実により、この拒否感を軽減できるのではないかと考えるが、見解は。	教育長職務代理者	給食センター所長
	5. 香美市公式ホームページ	市の公式ホームページがリニューアルしたが、正直「よくなった」とは言いがたく感じている。ホームページを設ける目的を、今一度改めて考えていただきたい。 ① リニューアル後のホームページについて、使いやすさ、見やすさ等の検証はしているか。 ② 現在の委託先を選定した経緯を、改めて聞く。 ③ 子育てポータルサイトについて過去にも質問した。ホームページリニューアルの中で対応する、トップページに入れ込むとのことであったが、現状は。 ④ 検索ポータルから語句検索をしても、欲しい情報にすぐに行き当たらない仕様になっている。利用者の視点に立って改善を。	市 長	総務課長 〃 〃 〃
	6. 市長の発言等に対して	令和 7 年 6 月定例会議の市長提案説明、同令和 7 年 9 月定例会議における発言等について、市長の考えを問う。 (1) 市長提案説明【令和 7 年 6 月】。 最も公式な場である本会議で、各議員が香美市の教育についての議論を尽くしてきたはずである。これまでの会議録を読むなど議論の内容の確認は。 (2) 市長提案説明【令和 7 年 9 月】。 ① これまでも、教育課題等について真摯に議論をしてきたという認識だが、市長の考える「議論」とは何か。	市 長	市 長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	6. 市長の発言等に対して	② 先に議長およびハラスメント防止条例特別委員会委員長名で申し入れをしたとおり、この特別委員会は、議員を主体としたハラスメントの防止・根絶を目的に設置されたものである。また、議会が市長の個別の事案について調査・事実確認をしたり、罰を与えたりするような原則はない。提案説明中の「議会として、いまさら調査が難しいということであれば…」という表現の意図は。	市 長	市 長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	1. 香美市協働 推進計画	(1) 香美市協働推進計画には 4 つの基本方針がうたわれている。 基本方針 1 「情報の発信と共有の推進」に関連し、令和 6 年 12 月号から令和 7 年 8 月号までの広報 K a m i 上で情報発信された以下の結果と、結果についての所感を問う。また、委員会と審議会に関しては、公募以外の委員の数、年間の委員会開催予定数も併せて問う。 ① 12 月号で公募した「J R 土佐山田駅周辺まちづくり基本構想策定委員」。 ② 1 月号で公募した「香美市広報委員」。 ③ 2 月号で募集した「香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略」への意見。 ④ 3 月号で募集したパブリックビューイング。 ⑤ 6 月号で募集した「香美市まちづくり委員」。 ⑥ 6 月号で募集した「第 3 次香美市振興計画」への意見。 ⑦ 7 月号で募集した「香美市合併 20 周年記念表彰の候補者募集」。 ⑧ 7 月号で募集した「令和 7 年度香美市提案型市民主役事業補助金二次募集」。 ⑨ 7 月号で募集した「香美市振興計画等審議会公募委員」。 (2) 香美市協働推進計画は、取り組み評価シートと進捗管理シートにより進捗管理が行われている。この方法と結果について、とりまとめの事務局である担当課の所感は。 (3) 香美市協働推進計画は令和 9 年 3 月までの計画であり、期間終了時に見直すとされている。この見直し作業は、第 6 次まちづくり委員会のミッションとなるのか。	市 長	建設課長 総務課長 企画財政課長 〃 〃 〃 〃 定住推進課長 企画財政課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	2. 愛と勇気の物語のまちの財政事情	過日、全員協議会で説明を受けた本市の財政事情に関連し、行政改革大綱、集中改革プラン等を基に問う。 (1) 令和 8 年度に予定する組織再編概要について「重い人件費負担」を主な理由とした説明を受けた。 ① 「本市の人口 1 人当たり人件費の決算額と、(中略) 人件費の負担は同規模の他団体と比較して大きい」とのことだが、大きいことによる行政効果もあるのではないか。 ② 令和 7 年度に、集中改革プラン上での職員数を超えて定数条例を改正した理由は。 ③ 本市では、従来から「社会福祉専門職業従事者」の категорияであり、「一般行政職」として分類される保育士の数が、全体の中で占める割合が大きく、本市の定員管理に影響を及ぼしているのではないかと指摘がある。本市の一般行政職内の保育士の割合と、安芸市、香南市および他の幾つかの類似団体での割合は。 ④ 割合が他の自治体と大きく異なれば、集中改革プラン令和 5 年度取り組み内容進捗シートの「職務の多様化により、各部署での人員不足が慢性化している」との検証、課題の解決に向けたアクションの方向性が見えるのではないかと考えるが、見解を。 (2) 市有財産の有効活用【べふ峡温泉】。 ① 現在休業中のべふ峡温泉について、指定管理業務終了後から現在までの管理費、調査費等々の総額は。(資料の提出を) ② 施設の立地する底地の権利関係は。 ③ 行革大綱の市有財産の有効活用には「市有財産の利用状況を精査し、(中略) 高価格での処分による収益確保を目指します」と書き込まれている。現状で、本市として有効活用する目途が立たないようであれば、売却するという選択肢も検討に値すると考えるが、見解を。	市 長	企画財政課長 総務課長 〃 〃 商工観光課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込80分)	2. 愛と勇気の物語のまちの財政事情	(3) 市有財産の有効活用【やなせたかし記念館とザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート（6Dホテル）】。 令和6年度決算の状況で「投資的経費の状況」を見ると、やなせたかし記念館予約システム連動入場ゲート整備事業で1,331万円、アンパンマンミュージアム館内展示更新委託事業で5,000万円、やなせたかし記念館改修工事で2億17万円、ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート屋根及び外壁塗装工事で8,686万1,000円が現年度分として計上されている。 この2つの施設を、公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団に譲渡してはどうかという件については、これまでも再三に渡り尋ねてきた。 今後においても、中長期的に上記と同様の経費が発生するであろうことを踏まえれば、ポスト「あんばん」の聖地づくりとなる「やなせたかし記念館のあるまちづくり」に向けて、関係者の役割分担を整理しながら検討する必要があるのではないかと考えるが、見解を。 (4) 美良布保育園建設事業。 ① 第1回香美市立美良布保育園建設検討委員会は、令和2年8月25日に開催されている。議事録によるとスケジュール等について説明があったようだが、この事業はいっからスタートしたのか。 ② 令和4年10月に変更された建設基本計画書には「北園舎の老朽化が課題である」と書かれているが、課題についての認識に変化はないのか。 ③ 計画スタート時からこれまでに支出した費用の総額は。(資料の提出を) ④ ここに至るまでには、さまざまな経緯があり、現計画で今後必要とされる事業費、早期の開園、仮園舎の場所に対する不安、仮園舎の他用途での再利用等々を考えれば、現状はデッドエンドのようにも見えるが、現在、定員120人の施設を61人が使用していることを考慮すれば、とりあえずは現園舎を仮園舎に見立て、老朽化対策を施し、新しい保育園の建設を再検討するという選択肢が最良ではないかと思われるが、見解を。	市長 教育長職務代理者	市長 教育振興課長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	2. 愛と勇気の物語のまちの財政事情	⑤ 新しい保育園の建築に向けては、農地の用途転用等で一旦断念した場所に建てることとし、費用については、クラウドファンディング型ふるさと納税の活用等も検討してはどうかと考えるが、見解を。	教育長職務代理者	教育振興課長
	3. DMO 方式による観光振興	観光庁のホームページを見ると、観光地域づくり法人（DMO）は 6 月 27 日時点で全国に 322 件が登録されており、本県でも物部川 DMO 協議会を含めて 5 件が登録されている。 ① 令和 7 年 2 月 10 日付の観光地域づくり法人形成・確立計画では、「全体計画進捗管理、各市における広域観光推進の主導、個別観光政策との連携、観光協会、商工会等と連携した観光客受け入れ体制の強化、予算措置、イベント主催等」が本市の商工観光課の役割として挙げられている。これらの進捗管理等はどのように行われているのかを問う。 ② 観光素材の発掘、情報発信、イベント主催、ガイド養成等をミッションとする連携事業者として「一社香美市観光協会」が挙げられている。役割の推進にはそれなりの資金が必要だと思われるが、令和 6 年度の決算は正味財産がマイナス 463 万 9,484 円となっており、ミッションの遂行に支障を来しているのではないかと心配する。観光協会の現在の財務状況と今後の見通しを問う。 ③ 2015 年 10 月の「高知県観光活性化ファンド」設立を端緒とする DMO 方式による観光振興のプロジェクトが、2025 年の朝ドラ「あんぱん」の放送を予知していた訳ではないであろうが、このプロジェクトがあったことで、「ものべすと」や「どっぷり高知旅」等の観光博の受け入れ体制や役割分担等についても、比較的スムーズな協議が行われたのではないかと推察する。6 月定例会議でも言及したが、このプロジェクトは「株式会社ものべみらい」を収益部門、「一社物部川 DMO 協議会」を公益部門の核として位置付け、産業振興と雇用創出による地域経済の活性化を目指している。 現在本市は、「株式会社ものべみらい」には 2.8%、ものべみらいが出資する「株式会社香北ふるさとみらい」には 3% の出資を行い、香北ふるさとみらいには 6D ホテルと健康センターセレネの指定管理を委託することで、このプロジェクトを支え推進している。このスキームワークについての見解と。ポスト「あんぱん」に向けた今後の見通しを問う。	市 長	商工観光課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 振興計画に 据えるべき視点	本市の財政状況を分析すると、まちづくりのポイントが見えてきた。振興計画を見直す時に、本市の持っているポテンシャルは何か、もう一度原点に立ち返った議論が必要だ。 ① 「土佐山田町史」では「高知市を中心とした経済圏の中にあり、将来ますます高知市のベッドタウンの性格が強くなることが予想されている」とある。また、南海トラフ巨大地震後の高知県の避難・復興の拠点として位置付けられる可能性もある。先の質問でも明らかにした「空き家対策」も含め、高知市の経済圏として、教育環境問題や医療・介護サービスの問題など、多様な課題への対応として、広域的な視点での手立てが必要になっている時ではないか。見解を聞く。 ② 市の施策として、エリアを決めて農業振興の網を外す手立てを講じる考えは。 ③ 南国市、香南市と「在宅医療・介護連携推進の連携協定」を結び、医療・介護の専門職が必要な情報を共有し、安心して暮らせる地域づくりを進める考えは。 ④ 広域連携によって定住自立圏をつくりだすため、国保県一元化の動きと連動して「保険料が同じなのに医療サービスに格差が生れる点」の改善として「エリアバス」の運行について、提案・議論を進める考えは。 ⑤ 人生100年時代、3市には高等教育を支える高校、高専、大学がある。南国市、香南市と連携し、普通教育から工業、農業、商業などの専門的分野まで、「学びなおし」も含めて学べるように柔軟な教育環境整備を議論する時では。 ⑥ 「土佐山田町史」では、一番目に「産業基盤の整備（豊かなくらし）」を明確に位置付けている。また、香美市人口ビジョンでも、「地域全体の労働者数は、その地域の基盤産業の労働者数に比例し、基盤産業の労働者数の維持が人口維持の鍵とされています（総務省統計局）」と指摘し、「ここで香美市の従業者数と特化係数についてみてみます。特化係数でみると、香美市の基盤産業と位置付けられる（特化している）のは『林業』と『農業』ということになります」と明確に示している視点が、振興計画にしっかり位置付けられていないと思われる。林業と農業の振興をまちづくりの中心にしっかり位置付けるためにも、新しい「企画振興課」が能動的・横断的に挑戦する取り組みが求められている。見解を聞く。	市 長 教育長職務代理者	企画財政課長 農林課長 高齢介護課長 定住推進課長 生涯学習振興課長 企画財政課長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12 番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 振興計画に 据えるべき視点	⑦ 子育て中の親から、地球温暖化による危険な暑さで子どもを外で遊ばせたいのに遊ばせられないという声が上がっている。自然環境の変化が子育てや子どもの育ちにマイナスになっていると危惧する。日ノ御子等本市の豊かな森林資源を生かし、森林浴、森林セラピーも含め、気軽に子どもたちが遊べる「里山づくり」が急がれる。見解を聞く。 ⑧ 土佐山田町の都市排水問題について、杉田ダム土地改良区用水路による雨水流入問題や、国分川への排水問題の改善について、進捗状況を聞く。 ⑨ 来年度が合併20周年になるが、合併後の財政分析と今後の財政予想が重要である。特に、今後の借金返済のピークとその返済カーブはどうなるのか、見通しを聞く。 (資料の提示を求める) ⑩ 新たな起債について、現時点での計画・予想を聞く。 ⑪ 財政健全化判断比率および資金不足比率の審査意見で、基準を下回っているとし、合理的な歳出削減を求めている。どのような認識か。 ⑫ 会計年度任用職員制度ができて臨時職員は人件費扱いになった。なぜ物件費が増えているのか、分析結果を聞く。 ⑬ 合併から20年を迎えようとしている。行政財産、普通財産等を精査し、処分を含めた対応の必要性を聞く。	市 長	市 長 上下水道局長 企画財政課長 〃 〃 〃 管財課長
	2. 能動的に空 き家と向き合う 時	戦後の高度成長期に、一億総不動産的な雰囲気によって、造成と分家での住宅化、農地も山林も所有の拡大が起こった。しかし、バブルが崩壊し、一方で極端な少子化によって、その財産を継承する者がいない状況が進行している。一次産業が衰退し、息子や娘は都市部へ出ていき、そこで生計をなしたら、ふるさとへの帰属性は極めて薄くなり、適切に管理する義務や、土地所有権の絶対性「使用、収益、処分の自由」が極端に揺れてきているのではないかと。 旧土地基本法は開発抑制（公共の福祉の優先）を中心に据え、新土地基本法は管理強化を示し、2021年民法「共有規定と相続規定」において、不動産登記法（2021	市 長	

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12 番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	2. 能動的に空き家と向き合う時	年改正)が改正された。登記の義務が、相続が発生してから3年以内に登記をすることとなり、怠れば10万円以下の過料が科せられるようになった。 ① この不動産登記法(2021年改正)では、財産の継承は困難ではないか。見解を聞く。 ② 相続人が明確でない土地の実態はどうなっているか。都市計画市街化区域、調整区域、都市計画の網が掛かっていない地域について、旧町村ごとに筆数と面積を聞く。 ③ 子どもを自立させ、社会人として独立させたら、夫婦2人きりで暮らす家になる。これは家族構成から見える空き家の形だ。この段階で将来の生活設計を問うことが大事だ。固定資産税の名寄帳があり、自らの財産について見直す大きな分岐点になると思われる。家は地域社会に役立つ資源であり受容力があることから、所有するだけの不動産資産から社会的に役立つ資産として活用することが大事である。一級建築士、宅地建物取引士等の専門的な集団からの積極的なアプローチが必要な時期が来ている。第三セクターも含め、能動的な手立てを講じる必要性について見解を聞く。	市 長	税務収納課長 〃 定住推進課長
	3. 稲作農地を守る本格的な農政の転換を	農水省が公表した「食料・農業・農村白書」では、令和6年度、7年度の世界の穀物消費量28億6,000万トンに対して、生産量は28億3,000万トン、同年度の期末在庫率は26.5%で、世界的な不作が発生した場合には、食料不足や価格高騰が起りやすい状況としている。 農業センサスの面積は「属人主義」で、販売作付けベースに対して、作物統計調査は「属地主義」で、無作為に抽出した推計値で自家消費なども含まれている。また、令和6年度での作況調査でも、本市の10アール当たり収量を約8俵とするなど、コメ不足に起因する統計調査で、実態から乖離したものになっているのではないか。 ① 先の議会でも明らかにしたが、災害時に瀬戸内海の3ルートが通れなくなったら物流は止まる。本県民の主食として、コメは足りているとの認識か。 ② 本市として、少なくとも市民の1年間に必要な主食であるコメを生産できる稲作農地面積と担い手は必要があるとの立場か。	市 長	農林課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12 番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	3. 稲作農地を守る本格的な農政の転換を	③ その時に、正確なデータ、根拠が必要だ。土佐山田町にもあった統計事務所が統廃合されて、高知県で高知市1カ所だけになっている点も踏まえ、本市としては、作物統計調査または農業センサスの面積を根拠とするのか、それとも、この間の調査と話し合いで作成した地域計画を基にするのか、見解を聞く。 ④ 稲作、水田振興地域を決めて、農業公社、営農グループの組織化、地域おこし協力隊の活用等による従事者確保など、積極的に取り組む必要性についての見解を聞く。 ⑤ 工業生産も含めた二次産業の製品を活用しなければ、農業は成り立たない。稲作、水田農業を安定・継続させるためにも、この点を考慮してコメの生産者米価の適正価格について議論する必要がある。地域経済のベースとしての労働者の最低賃金を根拠として、生産者米価コメ1キログラムとして計算し、政策の判断をする議論が今必要ではないか。見解を聞く。 ⑥ 地方分権一括法の趣旨・目的と、農業等の細かい補助金の在り方は矛盾しているのでは。地方分権の視点からも、研究し改善を求めるべきでは。見解を聞く。	市 長	農林課長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
5 番 西山 潤 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 聴覚障害者や加齢性難聴者への支援充実を	3 月定例会議において、本市は手話言語条例を制定した。また、1 1 月 1 5 日から「デフリンピック」が東京で初開催される。手話の普及や聴覚障害者への理解を深める好機と考える。全国では、4 7 3 を超える自治体何らかの形で補聴器購入補助制度をすでに実施。本県においても、今年度に入り、室戸市・安芸市・日高村・須崎市・中土佐町・三原村・黒潮町の 7 自治体が制度をスタートさせ、すでに実施している 7 自治体と合わせて、県下 1 4 自治体に広がった。 ① 手話言語条例に基づき、具体的にどのような施策を今後実施していく予定か。 ② 7 月の参議院選挙で、聴覚障害者への投票支援策は取られたか。 ③ 「デフリンピック」について広報する予定は。 ④ 重度聴覚障害者が人工内耳を装着する効果と経済的負担は。 ⑤ 人工内耳は定期的電池交換が必要だが、医療保険対象外である。電池交換を本市の日常生活用具支援品目に追加できないか。 ⑥ 本市において、加齢性難聴による生活の質の低下や、地域での孤立等の事例はあるか。 ⑦ 国は、平成 2 9 年度から高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取り組み推進のため「保険者機能強化推進交付金」を創設。令和 2 年度からは、それに加えて介護予防の位置付けを高めるため「介護保険保険者努力支援交付金」を創設。その評価指標の中に、難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取り組みを行っているかとの項目が追加された。本市も、この交付金を活用して「補聴器購入補助制度」ができないか。	市 長 選挙管理委員会委員長	福祉事務所長 選挙管理委員会書記長 福祉事務所長 〃 〃 高齢介護課長 〃
	2. 高齢者の孤立に具体的対策を	9 月第 3 月曜は「敬老の日」であり、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日とされている（国民の祝日に関する法律）。今年度も、各自治会による敬老会や記念品配布が実施予定である。7 5 歳以上の方の割合は、本市においても年々高まる傾向にある。長生きをされている方が増えているのは良い事であるが、核家族化の進行や若者の県外流出等により、独り暮らしの高齢者も増えている。そうした中、社会福祉協議会によるさまざまな取り組みが行われている。	市 長	

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
5 番 西山 潤 一問一答 (答弁 80 分うち質問 30 分)	2. 高齢者の孤立に具体的対策を	① 社協による「あったかふれあい事業」として、土佐山田地区で「ほっと倶楽部」、香北地区・物部地区で「お茶会」が毎週開催されている。それぞれの参加者数は。また、男女比率は。 ② 「社協だより」では、さまざまな事業が紹介されているが、意外と知られていない。広報 K a m i でも大きく紹介してはどうか。 ③ 独り暮らしの高齢者に対して、市としてどのような支援を行っているか。	市 長	福祉事務所長 高齢介護課長 〃
	3. 子どもたちのために安全で命を守れるプール授業を	小・中学校でのプール授業については、6 月定例会議でも取り上げられたが、「細心の注意を払って安全に泳げる機会を確保し続けることが大人の役目（中芸地域教委関係者）」（8 月 1 2 日付地元紙）との指摘がある。 ① 小・中学校におけるプール授業に対する認識は。 ② 市内各小・中学校では、1 学期にプール授業を何時間実施できたか。（小学 4 年生と中学 2 年生の場合） ③ 各校の時間数にばらつきがあるが、原因は何か。 ④ 暑すぎるため中止した学校があると聞く。来年度に向け、対策は取れないか。 ⑤ 保護者に監視員を頼むことは、すでに過度な負担になっている。県または本市の予算で監視員を雇うべきと考えるが、見解を。 ⑥ 夏休みのプール開放は、子どもたちの大きな楽しみである。来年度のプール開放実施について、改めて見解を。 ⑦ 準備運動をする体育館も空調設備が必要である。現時点で空調整備の調査はどこまで進んでいるか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
14 番 山崎龍太郎 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 令和 7 年度 地方税法改正等 に関して	物価高騰が続く中、社会保障の拡充や所得再配分機能の発揮により、生活に苦しむ国民の負担軽減を地方税制の面から図るべきだが、個人住民税の給与所得控除 10 万円引き上げにとどまり、基礎控除の引き上げは見送られた。また、税制改正に伴い、地方自治体は税収減となる。以下を問う。 ① 令和 6 年度決算における市民税収入減の要因は。 ② 令和 7 年度の現状は。 ③ 税制改正にて個人住民税の減収予測は。 ④ 103 万円の壁撤廃による影響について、見解を。 ⑤ 減収分に対する国からの補填は。	市 長	税務収納課長 〃 〃 〃 企画財政課長
	2. 人口減少対策総合交付金連携加算型事業について	人口減少対策の強化の方向性として、カミカマネーにて交付金事業を展開している。以下を問う。 ① 県外からの転入者への 2 万円付与について。 ② 県外からの 34 歳以下の子育て世帯転入者への 2 万円付与について。 ③ 子育て冊子製作事業について。 ④ 若者出会い応援事業について。 ⑤ 結婚・出産応援事業について。 ⑥ カミカマネーを使う効果の検証は。	市 長	定住推進課長 〃 〃 〃 〃 〃
	3. 秦山公園・土佐山田スタジアムについて	秦山公園・土佐山田スタジアムの現状から、以下を問う。 ① 秦山公園の利用状況は。また、朝ドラ「あんぱん」効果は。	市 長	建設課長

令和7年香美市議会定例会 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
14番 山崎龍太郎 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 秦山公園・土佐山田スタジアムについて	② ふわふわドームの改修工事予定は。 ③ 土佐山田スタジアムの利用状況および収益は。 ④ スタジアムのナイター設備についての話し合い、人工芝張り替えは。 ⑤ 未使用のゲートボール場について、その後の検討は。	市 長 教育長職務代理者	建設課長 生涯学習振興課長 〃 〃
	4. 地区公民館の利用について	条例・規則の変更もないのに、本年より地区公民館が利用しづらくなったとの声を聞く。現状認識を問う。	教育長職務代理者	生涯学習振興課長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
2 番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 奥物部ふるさと物産館について	(1) 集落活動センター奥物部推進協議会による施設運営状況について。 ① 指定管理者公募および審査時のプレゼンテーションにおいて、提案されていた主な事業計画（観光情報発信・広報活動、イベント、地域交流、自主事業）の実施状況と評価は。 ② レストラン事業の経営状況について、多くの住民が心配しており問題点が多いと考えるが、営業時間や収支状況および今後の課題について共有できているのか、また、指導助言状況や改善計画の見通しは。 ③ 指定管理者は施設管理を主体的に行っているか。 (2) 集落活動センター奥物部推進協議会の運営状況について。 ① 今年度の活動状況と実績（参加人数や参加者意見等）、今後の年度内事業予定は。 ② 今後の中長期計画および補助金事業の活用計画は。 ③ 日頃の地域づくり支援員の活動状況と実績は。	市 長	物部支所長 〃 〃 定住推進課長 〃 物部支所長
	2. 7月20日に投開票された参議院議員選挙について	① 投票用紙の交付ミスや投票所入場券の誤記載等、事務的なミスが重なった要因とそれぞれの検証は。 ② 選挙管理委員会の人員不足が一因との認識は。 ③ ミスの対象となった有権者からのご意見は。 ④ 投票所事務に関わった管理者や立会人からのご意見は。 ⑤ 再発防止策は。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
2 番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 児童・生徒 の安心・安全確 保について	(1) プール利用について。 ① 当初予定していた授業コマ数に対する実施割合と、監視体制や授業内容の改善点は、また、目標とした泳力の習得は十分か。 ② 鴨田小学校では、ライフセイバーによる着衣水泳やライフジャケット着用指導等が実施されたようだが、本市でも実施できないか。 ③ 来年度、P T Aによる夏休み中のプール開放は可能か。開放条件は。 ④ ライフジャケット等の浮具をP T Aが購入する場合に、補助金を交付する事業は検討できないか。 (2) 教職員による不祥事について。 ① 盗撮等をはじめとする不祥事が後を絶たない現状について見解を。 ② これまでの防止のための取り組み状況と今後の予防対策は。また、校内共用箇所(廊下等)への防犯カメラ設置は。 (3) 児童・生徒による不祥事について。 ① 重大ないじめ(いじめ防止対策推進法第28条による)や暴力行為、窃盗や盗撮等の事案について、過去3年間の認知件数は。 ② 予防対策は。また、事案が発生した際の対応マニュアルや第三者委員会の設置基準は。 ③ 加害者の更生や復帰に関する対応マニュアル等は。 ④ クラス替え等の判断や基準は。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
2 番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 児童・生徒 の安心・安全確 保について	(4) 被害に遭った児童・生徒について。 ① 重大ないじめや暴力行為、窃盗や盗撮に限らず、校外での性被害および痴漢やつきまとい等、危険を感じた事案について、過去3年間の認知件数は。 ② 予防対策は。また、事案が発生した際の対応マニュアルや第三者委員会の設置基準は。 ③ 被害者の治療やメンタルケアに関する対応マニュアル等は。 ④ クラス替え等の判断や基準は。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃
	4. 教育長不在 について	① 現在の人選状況は。 ② 議会から教育長にふさわしい人物条件が提示されることが、人事議案上程への必須条件か。 ③ 保育・教育現場の安定運営と信頼回復を第一に考え、私が推薦している市内在住の香美市役所退職者を提案する考えは。	市 長	市 長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
6 番 森田 雄介 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. 市街化区域の葬儀場建設	宝町で葬儀場の建設が行われる。建築物の概要や営業形態の説明を求める法的根拠がなく、直接住民から問い合わせたとのことである。 ① 建築確認制のもとでは、しばしば周辺住民に知らされない民間開発が行われてあつれきを起こす。申請から確認までの流れを聞く。 ② 申請内容や確認終了の情報を公表することは可能か。 ③ 開発に伴い、農業用水路に排水を行う場合は、農業者や地元自治会の同意が必要であり、建設内容や排水設備の説明が行われる。一方で、下水道整備地域においては、建設内容を着工前に近隣住民に知らせる規定はない。今後、排水同意を必要としない下水道整備エリアで、市街化区域の用途別開発の範囲内であっても、近隣住民との合意づくりを促す必要性があるのでは。 ④ 今回の葬儀場建設において、他自治体の葬祭場の建設等に関する指導要綱（資料①）にあるような、境界線からの壁面後退や緑化など、周辺環境との調和を求める規定に合致するよう、建設図面の修正を求めることは可能か。 ⑤ 住環境の変化から、葬祭場を利用した葬儀が広がってきた。また、高齢化による需要の伸びもあると見込まれ、葬儀場の建設は今なお拡大しているようであり、法が想定していなかった事態として、用途規制の対象に準ずる要綱での対応をしている自治体が増えている。こういった他自治体の要綱等を参考に、建設や事業運営について、環境指導要綱等を整備していくべきでは。	市 長	建設課長 〃 〃 〃 〃
	2. 投票所の運営	① 今夏の参議院選挙の投票日に、佐岡地区公民館であった投票用紙の取り違い交付について、報道ならびに市長報告があった。取り違いが起こった原因は交付機の場所を間違えたとのことであったが、今後、間違わなくて済む工夫が必要になる。対策はどうするのか。 ② 浦山公会堂では、投票後、比例代表の投票用紙が1枚多いことに気付き、選挙区用紙二重交付の可能性があるとして市長の報告があった。佐岡の場合と同様、間違わない工夫が要る。また、混雑した時間帯に、棄権の意思表示がなく、比例代表の投票をせずに退出した可能性はないのか。それを含めた今後の対策について聞く。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
6 番 森田 雄介 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2. 投票所の運営	③ 投票結果では選挙区への投票数が12,559票、比例代表投票数が12,554票とあり、1票は報道された内容であれば、その他で比例代表に投票しなかった3票は棄権の意思表示があったのか。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長
	3. 広域避難計画	圏域ごとでの広域避難の合意はされているが、具体的な市町村ごと、避難所ごとの移送・受け入れについての協議は進んでいない。 ① 今年度の協議開催回数は。 ② 避難者受け入れの合意はあるので、被害に応じた柔軟な対応は行われるものとする。具体的な協議が進まない要因は何か。想定される被害が明らかにならないからか。 ③ 本市は避難者を受け入れる側になる。不足する受け入れ先の整備を進めるためにも、現状での受け入れ想定が明らかになることが望ましい。見解を。	市 長	防災対策課長 〃 〃
	4. 人件費の内訳	先の全員協議会で、重い人件費負担の現状と組織再編の提案があった。 ① 必要な職員数確保の視点で、職員定数の改善を図ってきたと受け止めている。現状では適正な職員定数と考えてよいのか。 ② 令和2年度からの人件費上昇は、会計年度任用職員制度の運用開始とも連動している。国は、必要となる財源は確保されると説明してきている。この間の会計年度任用職員の給料、報酬、期末手当などは国へ報告しているのか。また、歳入に人件費分が示されているか。 ③ 令和5年度、6年度決算（資料②）においても、人件費は大きく伸びており、決算資料では「人事院勧告に伴う給料表の改定による人件費増」となっている。この分の歳入増が見込めない理由は。 ④ 市長会などを通じて歳入確保の働きかけがさらに必要では。	市 長	総務課長 企画財政課長 〃 市 長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1.「多文化共生社会の実現」に関して	【安心して暮らせるために…】 全国知事会がまとめた、外国人の受け入れと多文化共生社会実現に向けた提言では、「国は外国人を『労働者』と見ているが、地方自治体から見れば日本人と同じ『生活者』であり、『地域住民』である」としている。 本市でも、高齢化や人手不足を背景に、農業分野や介護分野で外国人労働者がなくてはならない存在となっており、議論を深めていくことが大事だと考える。また、外国の方が安心して生活できるよう「にほんごサロン」を開設するなど、共生を目指す取り組みが行われている。多文化共生社会の実現に関し、市長の考えを問う。	市 長	市 長
	2.「こども誰でも通園制度」について	【充実した制度をめざして…】 来年度から、まだ保育所や幼稚園に通っていない子どもが保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」が始まる。 ① 「こども誰でも通園制度」について、見解を聞く。 ② この制度を利用する際の手続き等の流れを問う。 ③ 既存の保育施設がこの制度に取り組む場合、通常の保育に加えて新しい事業を実施することになる。職員体制の管理や施設内での情報共有、在園児に支障のない運営等、不安もあるのではないかな。本格実施に向けた、本市の取り組み状況等を聞く。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃
	3. 大柁保育園、大柁小・中学校への交通支援を	【早急な対応を…】 6 月定例会議の一般質問において、大柁保育園、大柁小・中学校への通園・通学バス等の交通支援を求めた。市長からはアンケートの提案があった。今定例会議では、前向きにスピード感を持って取り組むと、力強い発言があった。取り組み状況を聞く。	教育長職務代理者	教育振興課長
	4.「選挙」に関して	【将来を託すために…】 ① 7 月に実施された参議院選挙について、本市の年代別投票状況を聞く。 ② 投票所には18歳未満の子どもと一緒に入ることができるが、このことは社会への関心が深まるきっかけとなるのではないかな。子連れ投票について見解を。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	4.「選挙」に関して	③ 先の参議院選挙では、期日前移動投票所が4カ所増の12カ所となった。開設地区増加による時間短縮等で問題はなかったか。 ④ 期日前移動投票所を希望する地域が増えてくるのではないか。今後の対応について聞く。 ⑤ 今回の参議院選挙で事務トラブルが3件（用紙取り違い、二重交付、投票時間の誤記載）発生した。発生原因は。 ⑥ 今後、同じようなトラブルを起こさないための対策は。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃 〃 〃
	5.「市民の声」を基に	【この声、聞こえていますか…】 ① べふ峡温泉の休館に関し、さまざまな声がある。協議の状況と、今後の見通しを聞く。 ② 本年度から農林漁業体験実習館を閉めることになった。今後の展望を問う。 ③ 奥物部ふるさと物産館は、物部町の住民の大きな期待を背負ってスタートしたが、レストランの運営状況に多くの厳しい声を聞く。運営に関する現状認識と改善・工夫等について見解を。 ④ 行政視察で仁淀川町に行った際、昼食を「茶農家の店あすなろ」でいただいた。沢渡茶をアピールするメニューで、食事にはお品書きも添えられ、接客も感じよく、おもてなしの心が伝わるようなお店の雰囲気を楽しんだ。物産館のレストランも、おもてなしの心を持って、物部町ならではのメニュー（柚子・お茶・ジビエ等）を検討できないか。見解を。 ⑤ 2階のフリースペースで展示やイベントがないときには、町外の方や観光客に向けて物部町を紹介（観光案内）するような常設展示はできないか。見解を。	市 長	商工観光課長 物部支所長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	6.「林業施策」 について	【山に光を…】 ① 本市の山を宝の山にするのか、価値のない山にするのか、林業施策の取り組みにかかっている。 前回の一般質問で、香美市にとって森林資源は財産であり、次世代にしっかり残していかなければならない。国・県とも情報交換をして、今後とも森林資源を守っていく努力を続けていくと、力強い答弁をいただいた。この資源を生かすべく積極的な施策を検討してはどうか。見解を。 ② 山林の管理に困っている。売りたいくても買い手がいない。息子も孫も要らないと言っている、どうしたものか…。苦労して植えた木が何にもならんと、嘆きの声を聞く。「山林情報バンク制度」(仁淀川町)はそうした声に応えるものだと思われるが、本市でも研究できないか。見解を。 ③ 「小規模林業事業体の経営形態について実践者からの学び」の講演会があった。林業が仕事として成り立つことができれば、地元雇用が生まれ、山への関心が高まるのではないか。今回の講演会が次につながるものと期待するが、どのように受け止めているか。 ④ 「山の日」は、山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝することを趣旨に、2016年に制定された。このことを受けて、山に関心を持てるようなイベント等の取り組みはできないか。見解を。 ⑤ 合併時、西熊にサクラの記念植樹を行った。当日は雨の中、当時の市長をはじめ、職員や議員、市民の有志が協力して植樹したことが思い出される。その後、記念植樹されたサクラはどうなったのか。シカの食害で枯れたと聞いたが、無事に成長していればきっときれいなサクラの花を咲かせていることだと思われる。せっかく記念植樹したサクラを子どもたちに見せることができなかったことは、大変残念である。 森林率87%の本市は、山と共にあることを強みと捉え、山への関心を持ち続け、次世代へ引き継いでいくことが大事だと考える。将来を担う子どもたちに対する森林教育、森林学習の状況について聞く。	市 長 教育長職務代理者	農林課長 〃 〃 〃 教育振興課長 農林課長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	6.「林業施策」 について	⑥ 佐川町の「おもちゃ美術館」では、子どもたちが木の温もりに触れながら楽しく遊んでいる姿を見た。本市も木と触れ合えるようなおもちゃ館を、市の遊休施設や民間の建物等を借りるなどして整備できないか。見解を。	市 長	市 長

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
13 番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. 「非核・平和都市」宣言	今年は被爆80年。日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）は、昨年10月ノーベル平和賞を受賞した。日本被団協の田中熙巳さん（94歳）は、「戦後80年間、核兵器を一つも使わせなかったことは、被爆者の運動が大きな役割を果たしたと自負しています。（中略）ノーベル平和賞受賞を活用し、核兵器の非人道的で残忍な状況を世界中に広め、私たちが訴えてきた核兵器を使わせない、なくすという運動に結集していただきたい」と述べている。 ① 毎年8月に開催している「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等に関するポスター展」についての評価を。（資料①②） ② 戦争体験者が高齢化する中で、継承方法として、証言を映像や文章で残すことや、学校で戦争の悲惨さを教える機会を増やす等がある。本市で取り組んでいることは。 ③ アメリカは、1954年3月1日～5月14日まで6回の水爆実験を太平洋マーシャル諸島ビキニ岩礁で実施。ビキニ核被災事件である。水爆実験による「死の灰」は第5福竜丸ほか、日本のマグロ漁船やマーシャル諸島島民に降り注ぎ、海も空も人も魚も放射能に汚染され続けた。マグロ漁船乗組員の内部被ばくによる苦しみは今も続いている。「ビキニ被ばく」の実相に関する展示を。 ④ 2006年5月25日「非核・平和都市」宣言を行い、来年で20年となる。本庁前植栽の中に、宣言を明記した木のポールが設置されている。この宣言ポールを市旗近くに移転するか、または新しい形での設置を。（資料③）	市 長	市 長 〃 〃 〃
	2. 地域交通の充実を	本市の医療機関は入院できる施設が少なく、診療科も限られていることから、市民は市外へ通院することを余儀なくされている。免許証を持っていない方々は、交通手段として、バス、汽車、タクシーなどを乗り継ぎ、予約時間に間に合うように通院している。 ① 地域公共交通活性化協議会の協議内容について問う。 ② 香南市や南国市への乗り継ぎについて、現状認識を問う。 ③ 香南市への交通手段についての協議状況は。	市 長	定住推進課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2. 地域交通の 充実を	④ 南国市への交通手段についての見解を。 ⑤ 安心して医療を受けることができるために、3市での「地域交通協議会（仮称）」立ち上げの検討を。	市 長	定住推進課長 〃
	3. 美良布保育 園建設事業	美良布保育園は、今年で築48年（1977年3月落成）。新美良布保育園建設は喫緊の課題。今、建設事業についての説明会が、議員（8月7日）・保育園職員（8月20日）・保護者（8月25日）・美良布地域周辺住民（8月28日）・香北町内住民（9月17日）の計画で進んでいる。 ① 25日の保護者説明会は、保護者何人の参加があったのか。 ② 28日の美良布地域周辺住民の説明会は、住民何人の参加があったのか。 ③ それぞれどのように案内の周知をしたのか。 ④ 「説明会が行えた」との認識か。 ⑤ 仮園舎建設予定の吉野の駐車場について、駐車場までの急な坂道と急カーブ、冬場は凍結する恐れのある危険区間ということもあり、保護者が乳幼児と共に通園する安全な場所とは言えない。保護者からどのような意見があったのか。（資料④⑤） ⑥ 保護者にはアンケート調査を行う予定と聞いているが、説明会への参加者が少ない中、十分理解できず、アンケートの回答だけで今後の対応を決定するのは心配である。見解を。 ⑦ 行政からの説明者は、25日、教育委員会教育振興課長、幼保支援班長、幼保支援係長の3人。28日は、教育次長も含め4人。建設事業を行う場合は、建設課、農業委員会など関係各課も来るべきではないのか。この事業の責任は、市長部局なのか、教育委員会なのか。 ⑧ 現地建て替え2案についての説明はあったが、移転候補地2案について、場所と決まらなかった理由を聞く。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
13 番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 美良布保育園建設事業	⑨ 公共施設建設などに農地を転用する場合の手続きを聞く。 ⑩ 建設事業の財源は、過疎対策事業債を活用し、実質負担は3割との説明があった。過疎債の起債に期限はあるのか。 ⑪ 過疎地域持続的発展計画（令和3年度～7年度）によれば、34ページ、7、子育て環境の確保、ア、児童の保健・福祉、②児童の福祉には、幼児期は人格形成において基盤を培う大変重要な時期であり、地域のニーズに応じた多様かつ総合的な子育て支援を質・量両面において充実させることが求められている。課題に対し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指すとする。最善の保育所環境を考えていくべきではないか。見解を。 ⑫ 保育園建設事業は、まちづくりの観点から総合的に検討すべきである。現保育園は、送迎路線も限られ道路幅も狭い。保護者や職員の方々は苦慮している状況である。送迎の安全性や利便性も考慮した場所の選定が必要である。この建設事業は、一度立ち止まり総合的に見直すべき点を明確にし、新たな候補地を市の総力で探すことを求める。見解を。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃
	4. パートナシップ登録制度	現在、県内で制度を導入しているのは13市町村である。本市も導入に向けて前向きに検討するとのことで、遅くとも今年度中の導入と答弁もあった。令和7年度は、室戸市、四万十市、土佐町、三原村が新たに取入れたとの地元紙報道もあった。 ① 制度導入に当たり課題になっている点は。 ② 制度導入までの流れを聞く。	市 長	ふれあい交流センター所長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	1. 美良布保育園建て替えについて	9月定例会議に保育園建て替えに関する補正予算を出す方針のもと、市は急ピッチで、現場・保護者・住民説明会を開催しているが、計画に対する理解と納得を得られていないと感じている。 (1) 説明会について。 ① 保護者説明会の参加者は非常に少なかった。現状では保護者に十分説明ができているとは言えない。どのように理解を得ていくのか。 ② 保護者アンケートを配り、意見を聞くとしている。アンケート実施の状況は。(実施済みであればどのような意見があったか) ③ 保護者アンケートの項目には、来年12月からの解体と吉野仮園舎で保育活動が始まるとして、次年度の通園、転園希望の提出を求めるとする一方で、「美良布保育園整備の望ましい形」を訪ねる項目があり、選択項目には現地建て替え案の他に、別敷地への移転や休園案、大改修案が上げられており、保護者からアンケート回答の意味を問われ、保護者アンケートの結果によっては再度の白紙もあり得るといった説明がされた。このことで、保護者は非常に困惑している。議会への説明とも大きく異なる状況で、かなり混迷の度を深めている印象である。説明を。 ④ 9月17日の地元説明会において、計画の実施、補正予算の提出が決定するのか。 (2) 子育てセンターびらふについて。 ① 子育てセンターびらふは、そのまま使うことはできないのか。園舎の規模縮小、園庭の拡大につながるのでは。 ② 改修したばかりの子育てセンターびらふを解体することは可能なのか。 ③ 子育てセンターびらふの再利用はどこまで協議されているのか。香北町の活性化のために、オープンな意見交換をすべきではないのか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	1. 美良布保育園建て替えについて	(3) 仮設園舎について。 ① 仮園舎を再利用しているが、利用先と設置の計画を決めずに進め、予算要求するのは不適切では。 ② 前回否決された仮園舎の規模より縮小されているはずだが、かなり高額になっている。なぜか。 ③ 現状では補正予算案を提出できる状況にないように思われる。市民、保護者の声を丁寧に聞き、課題や懸念点を全て出し尽くすために「建設検討委員会」を設置し、スケジュールの見直しを含め、納得のできるものにするよう方向転換をすべきでは。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃
	2. 日ノ御子河川公園キャンプ場周辺の管理について	7月初め、日ノ御子河川公園キャンプ場駐車場南側の遊泳エリアの斜面が、倒木を伴う大規模ながけ崩れを起こしている。幸い発生時に人はいなかったため人的被害はなかったが、9月に入った現在も発生時のままの状態で放置されている。このエリアは、毎年夏に多くの家族連れが水遊びで利用しているだけでなく、日ノ御子川を象徴する景観としてSNS等でよく紹介されている場所でもある。安全と管理について問う。 ① 土砂崩れ発生の状況は。 ② 県との協議状況と、土砂や竹木の撤去および修復の見通しは。 ③ 一帯は市が駐車場を整備しており、河川を含む自然資源の活用を、利便性の高い環境を作って市民に促しているエリアでもある。利用者の安全に対する一定の管理責任はあるのではないか。 ④ 隣接する斜面も同様の危険性があるように感じる。県と協力して斜面の調査をすべきでは。 ⑤ 日ノ御子河川公園キャンプ場として定められている範囲は。 ⑥ 指定管理の協定書において、指定管理者に管理を任せている範囲は。	市 長	建設課長 〃 商工観光課長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	2. 日ノ御子河川公園キャンプ場周辺の管理について	⑦ それ以外の場所の維持管理方法は。 ⑧ 香美市にとって、日ノ御子河川公園キャンプ場一帯は、今後、ますます価値のある観光資源になると同時に、日ノ御子川の景観は非常に価値が高いものであり、積極的に保全管理していくべきであると考えている。市の考える日ノ御子河川公園キャンプ場エリアに対する将来ビジョンはあるか。	市 長	商工観光課長 〃
	3. 農村広場周辺の再整備について	① 旧 B & G 海洋センターの解体に向けたスケジュールは。 ② 跡地の活用について、体育館、グラウンドの利用者、市民の声は聞いているか。整備計画の内容は。 ③ 農村広場は、ナイター設備を完備した香美市唯一の天然芝の大型グラウンドで、年間を通じて市民スポーツでの利用に加え、大規模なスポーツ大会が開催されるなど、市内外から多くの利用者のある施設である。しかし、グラウンド周辺にはトイレがなく、利用者は、隣接する香北青少年の家の広場にある屋外トイレを使用している状態である。 バリアフリー対応や夜間利用時の危険性がある中で、他市町村のスポーツグラウンドにも整備されている、多目的トイレ等を備えた、安全性と利便性を持った屋外トイレの整備が必要である。市の見解を。	教育長職務代理者	生涯学習振興課長 〃 〃
	4. 教育長人事について	教育長人事議案の議会への提出はいつか。	市 長	市 長
	5. ハラスメント防止の取り組み	① 8 月 2 5 日付で、議長およびハラスメント防止条例特別委員会委員長名で、市長に対して、現行の香美市職員のハラスメント防止に関係する要綱において網羅できていない、特別職が関係した事案にも対応する条例等の制定を早急に行うことを求める申し入れを行った。申し入れに対する今後の対応は。 ② 昨年 5 月の市長と教育委員の意見交換の場で、前教育長に対する市長の不適切発言・行為があったとして、公の場で問題提起がされたことについて、教育委員会としての現在の見解は。また、今後どのような対応を考えているか。	市 長 教育長職務代理者	市 長 教育長職務代理者

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	6. 最低賃金上昇について	高知地方最低賃金審議会は、2025年度の最低賃金を952円から71円引き上げ、1,023円とするよう答申が出された。前年以上の大幅引き上げは、市の指定管理や業務委託を受けている組織・団体にとって、相当な費用負担の増加になるだけではなく、人員確保や労働環境にも大きく影響するものと考えられる。業務の質低下は市民サービスの低下につながるものであり、実施予定とされる12月1日に向け、行政内でもしっかり対応を検討する必要がある。 ① 賃金上昇について、指定管理者・業務委託先と協議を行うか。 ② 来年度予算について、賃金上昇を反映した事業費を責任もって計上していく方針か。 ③ 今後も最低賃金の上昇傾向は続くと考えられる。指定管理および業務委託における人件費部分については、市として切り分けて変更に対応できる統一の指針（ルール）を作るべきである。見解は。	市 長	企画財政課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
7 番 村田 珠美 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 防災キャンプ	巨大災害は、いつどこで発生するか分からない。自分の命を自分で守るために、本市でも防災キャンプなどを実施し、避難生活がどのようなものなのかを想定しておくことは重要である。防災キャンプについて、以下問う。 ① 防災キャンプについての見解は。 ② 本年度、片地小学校は、学校安全総合支援事業を県の指定を受けて、地域防災について研究を進めている。9月20日には防災ミニキャンプが実施される。片地小学校のこれまでの防災学習の取り組みは。 ③ 片地小学校以外の小学校での防災学習の取り組みは。 ④ 片地小学校は実施日が参観日でもあり、保護者・地域の方・関係団体等、多くの方が参加されると思われるが、参加者の想定数を、児童・先生・地域の方、関係者別に。 ⑤ 当日は、防災対策課、教育振興課からも参加協力すると思うが、担当する内容は。 ⑥ 県外からの講師はどのような方で、その講義内容は。 ⑦ ドローンを使用しての訓練もあるのか。 ⑧ 子どもたちの体験メニューは、起震車体験・土砂災害学習・消火体験以外にもあるのか。 ⑨ 炊き出し訓練もするようだが、内容は。 ⑩ 地域の方々の役割等は。 ⑪ 今回の防災ミニキャンプの目的は。 ⑫ このことを機会に、各地域の自主防災組織等にも、防災ミニキャンプまたは避難所を活用した防災キャンプの実施を啓発してはどうか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
7 番 村田 珠美 一問一答 (答弁込 80 分うち質問 30 分)	2. 香美市立中央公民館	香美市立中央公民館について、以下問う。 ① 中央公民館の玄関両サイドにある植物等の管理は、現在どのようにされているか。 ② 飲食可能となり市民の方も非常に喜んでいる。可能となった部屋・場所は。 ③ プラザ八王子に調理室があった頃は、文化祭の時に、調理室の隣の部屋に軽食コーナーがあり、うどん、ちらしずしなどの販売ができたので、来場者や出店されている方々に非常に喜ばれていた。中央公民館では現在販売ができない。人権フェスティバルや生涯学習フォーラムの際には、営利団体ではないボランティア団体のリサイクルバザーや軽食コーナー、手作り作品等の販売が可能にできないか。 ④ 熱中症対策の一つとして、飲料水の自動販売機設置を希望する声が多くある。自動販売機を駐車場付近に設置できないか。 ⑤ 女性用洋式トイレが各階にある。2 階と 3 階の洋式トイレの便座は安定感が悪いのか動くので、足腰が不自由な方は特に怖い。こけそうになったという声も聞く。安全に使用できるよう、便座を固定することはできないか。 ⑥ 中央公民館は、これまでもさまざまな改修工事を行っている。3 月定例会議での同僚議員への答弁で、他の改修については大規模改修協議会の中で検討していくとのことだが、この協議会のメンバーと人数は。 ⑦ 同僚議員の 3 月定例会議での一般質問答弁では、今年度中に緞帳を撤去する予定とのことであった。また、照明・音響についても検討していくとのことであった。大規模改修協議会は開催されたのか。開催されたとしたら、どのような協議をされたのか。 ⑧ 老朽化が心配される中央公民館は、今後、どのような改修工事等を計画していくのか。 ⑨ 市民からも要望の多い香美市立文化ホールについて、現在の見解は。	教育長職務代理者	生涯学習振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
9 番 舟谷 千幸 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 香我美橋の交通安全対策	① この橋の歩道が狭く、歩行者と自転車、自転車同士が対面通行しにくく危険である。市としてどのように認識されているのか。 ② 高知工科大学生の自転車通学が朝夕等は多く見られ、高齢の方が徒歩で病院などに行く時間と重なることもある。安全を確保するための方策をどのように考えるか。 ③ 香我美橋が建設されて今年で52年になる。県が管理する国道であり、県の考えを聞く必要はあるが、橋の架け替えや拡張等、市から県への要望活動は。 ④ 現在、山田バイパスが建設中であり、完成すると物部・香北方面への車が香我美橋を通行しなくなるので交通量は減るが、大学生の通行量はあまり変わらないと思われる。地域の方からは、戸板島橋と同様に、香我美橋にも並行した自転車専用等の橋ができないかとの声がある。山田バイパスができてからというのではなく、中・高生を含めた若い世代、高齢者の安全対策が急がれると思われるが、見解は。	市 長	建設課長 〃 〃 〃
	2. 誰もが投票しやすい環境	① 以前の同僚議員からの一般質問において、選挙の投票所入場券に文字情報を音声で読み上げる音声コード導入についての質問に対し、選挙入場券の見直し時期に合わせ、導入について検討したいとの答弁であったが、その後の検討は。 ② この質問の後、絵や文字で困り事や手伝ってほしい事が表示されているコミュニケーションボードが導入された。配備と活用状況は。 ③ 投票支援カードは導入されていない。近隣自治体では導入され、自宅で事前に記入できるので緊張感がなくて良いと聞く。本市においても導入を。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃 〃
	3. 大荒の滝周辺	① 大荒の滝の下流に岩屋の滝がある。この岩屋の滝への遊歩道に架かる太鼓橋は、架設から32年が経過し、修繕が必要とされ、現在通行止めとなっている。修繕工事の今後の予定や予算の見込みは。 ② 大荒の滝周辺は携帯電話の電波が届かないため、通話やインターネットの利用ができない。これまでに連絡ができなくて困ったことはなかったか。	市 長	香北支所長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 9 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
9 番 舟谷 千幸 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 大荒の滝周辺	③ 以前、同僚議員からの一般質問では、電波が届かないことについて、木馬茶屋への一時的な公衆電話の設置等との答弁があったが、その後はどのような対応をされたのか。 ④ 大荒の滝世話人会の方から、もみじ峡展望台西の一部や、山野草ロード（四国森林管理局高知中部森林管理署の作業道）の一部で、電波の通じるところがある。1つの電話会社ではあるが、電波が通じる場所に看板等の設置はできないかとの話があり、先日、この場所に行くと呼話の確認ができた。調査して観光客等の安心につなげることはできないか。	市 長	香北支所長 〃